



シリーズ 活き活きと
仲間と集う 明日も共に



目次

写真提供／電友会 秋田支部

ごあいさつ

・NTT 東日本 宮城事業部 秋田支店長	1
・電友会東北 地方本部長	2
支部長メッセージ 秋田支部長	3
震災コーナー	5
東北地方本部だより	10

各地区電友会だより	11
会員リレーコーナー	35
会友コーナー 文芸・随想	40
でんでんみちのく川柳コーナー	55
NTT 東日本から退職者の皆さまへ	56
編集後記	57

東北電友会の皆様には、日頃よりNTT東日本グループの事業に対し、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

秋田支店長の松浦寛と申します。



秋田県は自然に恵まれ、第一次産業も盛んな地域です。一方、少子高齢化、人口減少、労働力不足という社会課題が日本一進んでしまっているのも事実です。

当支店ではこれまで、中期的な取組みの三本柱として①ペースロード業務の効率化・見直し、②チャレンジ業務の進化・深化、③健康経営（社員の活力向上・組織の活性化）を掲げ、利益の維持・増収転換、業務運営基盤の強化に向けて真正面から取り組んできました。2021年度は、東日本大震災から10年の節目を迎え、NTT東北グループの一員として、新たなステージへ力強く飛躍する年度にしていきたいと思います。

さて、1年半以上に及ぶコロナ禍は、社会全体の規範や行動様式、個々人の価値観や考え方さえも大きく変える出来事でした。そんな中、私たちは様々な業務運営において、新しい日常（ニューノーマル）の時代に適応した新たな働き方にも挑戦しています。昨年度精力的に整備したりモートワーク環境を用い、社員は在宅やサテライトオフィスでの勤務、オンラインによる非対面営業や会議、リモート研修への参加など、出社や移動を前提としない柔軟な働き方を進めてきました。このリモートワークへの転

換は、業務のデジタル化や効率化、社員一人ひとりのITリテラシー（ITを使いこなす力）向上の必要性を私たちに実感させ、働き方を大きく見直す契機となっています。

一方、地方の観光地などでリモート環境を整備することによって、仕事と休暇の両立を図るワーケーション（「ワーク」と「バケーション」の造語）も新たな働き方として、また、関係人口や交流人口を増やし、地域経済を活性化する施策の一つとして、注目されています。今年度、秋田支店は自治体、地域住民や企業、観光地域づくり法人（DMO）等と連携し、ワーケーションを推進しています。

私たちの役割は、高速通信基盤の整備に加え、人工知能（AI）を活用したデータ分析等により新たな付加価値を提供することによって、地域の観光・防災などまちづくりに資する総合的な取組みを開発することになります。

また、私たちは新たな働き方を推進しながら、地域経済の活性化につながる様々な取組みにもチャレンジしています。例えば、スマート農業、NTTグループ保有の資産を活用したシェアリングエコノミーの推進など、地域社会へ情報発信しながら、地域の様々なパートナーと共に、この難局をチャンスに変えていきたいと思います。

最後になりますが、東北電友会会員の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



こういう時こそ電友会

電友会東北
地方本部長

高 石 茂



この度、奥野前本部長の後任として東北地方本部長にご推挙いただきました高石です。

長く東北地方本部の事務局により、各地の会員の皆様にお世話になつてまいりましたが、引き続き電友会で活動させていただくことになりました。よろしくお願い致します。

さて、コロナ禍による自粛も約1年半となりました。電友会の諸行事を始め、サークル・文化活動も大きく制約され、日々の暮らしも3密回避で友人・知人はもとより、離れた家族との交流も大幅に減少してしまいました。

先日の新聞に「高齢者の孤立」が健康に大きな影響を及ぼすという研究が報じられておりました。孤立化しやすい人は「男性」や「健康の自己評価の高くない人」だそうですが、自身の事として関心を持つて受け止めました。

コロナ禍で極端に減少した交流の輪がコロナ後もそのまま続いてしまえば、前述の記事のように私達の健康にとつて好ましくない方向へと向かつていくようと思われます。ワクチン接種が開始された今こそ、コロナ後を見据え、元の、いや元以上の交流の輪を創つていきたいものです。

そういう思いも込めながら、東北地方本部は今年度も3つの活動の柱を設定しました。

1つは、「会員にとつて有意義な電友会」です。これまでサーカル・文化活動、ボランティア活動の

推進として、活動していることを前提に一層の絆づくりを考えましたが、これからは、一旦停滞してしまった仲間との交流を意識的に再開していくことから始めなければなりません。私達は、人との絆が極めて大事であるということを今更ながら知らされました。こういう時こそ電友会の役割が再認識されるのではないでしようか。そのためにも活動の火を絶やさぬよう、お互いを繋ぎ合っていきましょう。

2つ目は、「NTT・NTTグループにとつて有意義な電友会」です。O.B・O.Gに対し、手厚く支援していただいているNTT・NTTグループの皆様に感謝申し上げ、微力ではありますが、ITの実践による草の根PRや社会貢献活動等出来るところから精一杯取り組んでまいります。

そして、3つ目は「防災の取り組み」です。東日本大震災から10年、忘れ難い出来事ですが、それでも次第に薄れていくのも事実です。また、震災のみならず台風等の自然災害も大きな爪痕を残しました。過去の経験を忘れることなく「防災の意識と備え」を持ち続けていきたいと思います。

ワクチン接種も2回目を終了された方も多いと思します。いま暫くの注意は必要でしようが、いよいよ活動再開です。来年は皆様と笑顔でお会い出来ることを心から待ち望んでおります。

◎支部長メッセージ



秋田支部長

木村 辰雄

会社組織から離れることでの大きな変化の1つは名刺がなくなることで、ある意味では45年間の拘束（肩書）からついに解放されることでもあると捉えることができる。退職後の日常は、気軽さを謳歌できるようになることを期待しながら早3年半が過ぎた。

退職後は町内会役員の任期も終え、以前から行っていた趣味の野菜作りや地元プロスピーツブースター会員としての応援、放送大学での学びがメイン活動の中心となっているが、予期せぬコロナ禍に巻き込まれ感染防止対策として3密等を避けるため、活動（イベント）の内容が一変した。具体的にはプロスピーツは試合の中止や開催時での観客数の制限や声援の禁止（手の消毒、マスク着用、検温は当然）となり以前のような会場の熱気に触れるのは難しい状況である。通信教育の放送大学は設定された期間の中で自らが計画しオンラインで受講できるため通常の授業への影響はないが、年数回の集合での授業は中止、単位習得のための認定試験は自宅受験となり

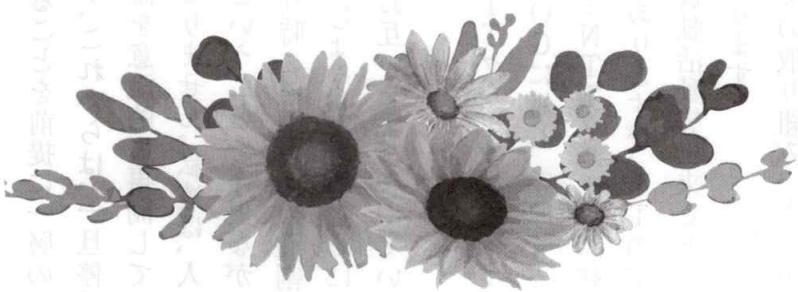
教室には行けない状況が続いている。唯一、畑での野菜作りがコロナ禍から解放されるひと時となっている。

この度の新型コロナウイルスの特徴は、飛沫により症状の有る者からだけでなく無症状者からも感染し、特に高齢者や基礎疾患有を持っている者が重症化し死亡率が高くなる傾向を示し、またウイルスも生き延びていくために変異を繰り返し、より感染力の強いウイルスに置き換わっていくこともある等極めて質の悪い粒子のようだ。そのため日常の感染防止対策として手洗いやマスク着用、3密回避等の基本的行動の徹底、感染急拡大時の度重なる緊急事態宣言の発令による各種活動の自粛要請等を実施しているが終息には程遠い（令和3年5月連休明け時点）。退職後の理想の日常はまだまだ先のようだ。

現状はまさに国をあげての災害対策の真っ最中であるが対策とその効果が疑問視され、為政者と国民とのリスクコミュニケーションが破綻しているようにも見受けられ、聞こえてくるのは同調圧力による息苦しさや自粛疲れ等、先の見通せないモヤモヤとした不安や不信を感じてしまうのは私だけだろうか。このようなことが自己中心的な行動をとつてしまふ一因とも考えられる。今こそ、利他的（連

帯と協調）な考え方や行動によりこの危機乗り越えたいものである。

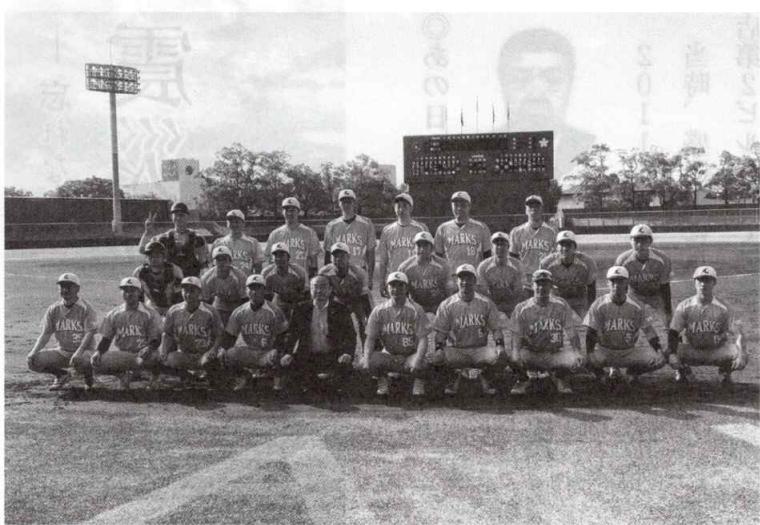
一方、このコロナとは戦いであるとすれば、この7月下旬から開催予定の東京オリンピック、パラリンピックは過去の戦時中と同様に中止という判断もあり得る。この原稿が掲載される会報発行時にはワクチン接種も進み感染者が激減し、熱い歓声が響き渡っているだろうか？



◆ NTTグループ東北だより

◎スポーツクラブ後援会情報

日頃より「東北マーカス（ベースボール・バドミントン）」に対し、ご支援、ならびにご声援を賜り、誠にありがとうございます。昨年度もO.B・O.Gの皆様には後援会会員募集のご案内をさせていただきましたところ多くの皆様にご賛同をいただきました。厚く御礼を申し上げます。



東北マーカススペースボール
「全日本クラブ野球選手権」全国大会出場



東北マーカスバドミントン
「東北実業団バドミントン選手権大会」優勝！！

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各種大会が中止となりましたが、今年は無観客試合の導入や各種感染予防対策の徹底により、主要な大会が開催されております。

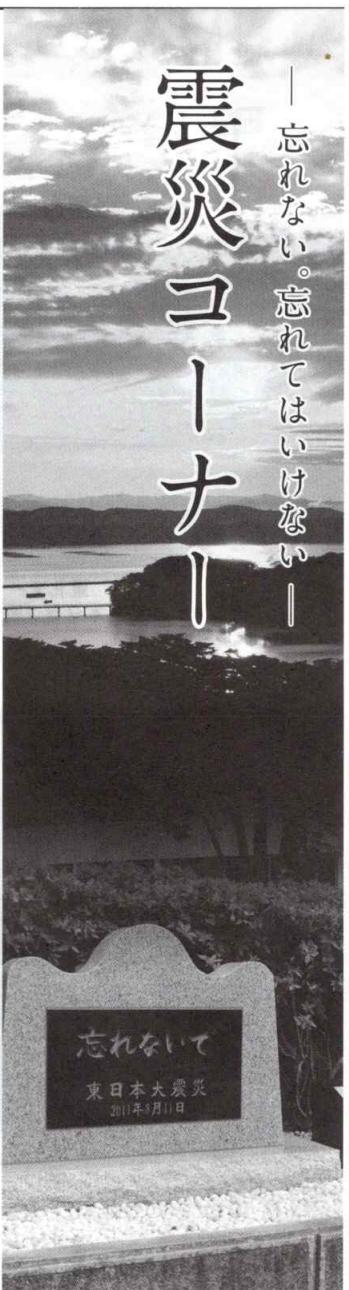
このような中、ベースボールクラブは、4月に行われた「全日本クラブ野球選手権東北大会」において見事優勝し、2大会ぶり10回目の全国大会出場を決め、また、バドミントンチームも4月に行われた「東北実業団バドミントン選手権大会」において優勝するなど

両チームともに幸先の良いスタートを切っています。
8月以降も各種大会が控えており、選手もご支援いただいている皆様に良い結果報告ができるよう、日夜、練習に励んでおりますので、引き続き、東北マーカス各クラブの活動に対しまして、物心両面でのご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
(スポーツクラブ後援会事務局長)



—忘れない。忘れてはいけない—

震災コ－ナリ



◎あの日から10年に思うこと

宮古地区電友会 湊 紀之

2011年3月11日午後2時46分。

当時、盛岡市に単身赴任をしていて岩手支店第2ビル3階で勤務していた。

あと何時間かすれば山田町の自宅に帰れると思っていた矢先の大地震。今まで経験した事のない恐ろしい大きな揺れ。ビルが倒れるのではないか。もう止まるだろう、止まってくれと思つても收まらない。逃げ道を確保する為に思わず「ドアを開けて」と叫んでいた。地震が收まり、絶対これは津波が来ると思

い高校1年生の長女に居場所の確認を取り、安心したのもつかの間。その後は電話も通じず、両親、妻とも連絡不可。

テレビでは宮古魚市場周辺の映像が映し出

余震は続き市内は停電。NTTビルは自家発電で電力供給されていたので会社から家族の安否を心配しながら何にもできない3日間を過ごした。4日目に盛岡にいた同郷の知人から「ガソリンを入手したので一緒に山田に行こう。」と連絡がきたので、現地に入れるかわからぬまま色々な不安を抱えて知人の車で山田に向かった。

自分の車はガソリン残量が往復出来る量ではなかつたため、教訓として「常に補充し盛岡を往復できる位のガソリンは確保する。できれば満タン。」としている。

裏道を使いやつとの思いで山田へ。山道から海側へ行くに連れて津波が来た現実のとんでもない姿が。

山田は大津波の後に大規模な火災が発生し

軒並み家が無くなつてガレキの中でした。自宅は1階部分が目茶苦茶に壊されたものの流れず、良く耐えて残つたものだ。あまりの状況にどうしようもなく途方にくれ、涙が流れてきた事を思い出す。

山田交換所の斜め向かいの実家は跡形もなく、どこに流されたかもわからない。両親は高台の親戚宅でお世話になつていてる事がわり無事な姿を見て涙。

妻と娘は妻の実家で無事。実は娘を探すために先に宮古高校を訪ね、迎えに来た人名欄に「母」とあつたので2人とも無事だと確信



震災時
【中心地から山田湾を望む】

はしていたのだが、2人の姿をみて安心した。

・今は亡き両親はその時の事を暫くは語らず
月日が経つてからやつと、「いつもの避難場所に逃げたがとんでもない波が来て胸まで浸
引き波の時に消防団員に引き揚げて貰い助
かつた。」と話してくれた。消防団の方に本
当に感謝している。

教訓としては、避難先を家族で話し合い、第
1避難場所、第2避難場所を決めておく事。

「いち早く高い所へ逃げる。」です。

妻、娘、私と3人は盛岡の単身赴任先アパート

ト6畳間で雑魚寝状態。でも住む所がある事
は幸せ。避難所は大変だろうなあと思いを寄
せた。宮古市内に娘の下宿探しなど慌ただし
い日々のあと、会社から社宅を世話をして戴き、
両親を住んだ事がない盛岡に連れて来て1年
間生活した。

同年6月には自宅を修理し居住可能状態に
はなったが、まだ怖い気持ちがあり、すぐに
は自宅に戻れなかつたが、翌年3月末にやつ
と自宅へ転居した。

10年が経過し、嵩上げした町内の居住地域
や高台には人々が立ち並び、駅が整備され三
陸鉄道が走り、駅周辺には郵便局、銀行、商
店、飲食店等が集中し「コンパクトなまちづ
くり」が展開されている。

ただ残念なのは今まで見えていた山田湾が
嵩上げした防潮堤により見えなくなつた事だ。
防災上いたしかたないのだが…。

「地震があつたら津波が来る。高い所へ逃
げろ。」は子供、孫たちに語り継いでいかな
ければならないと思っている。

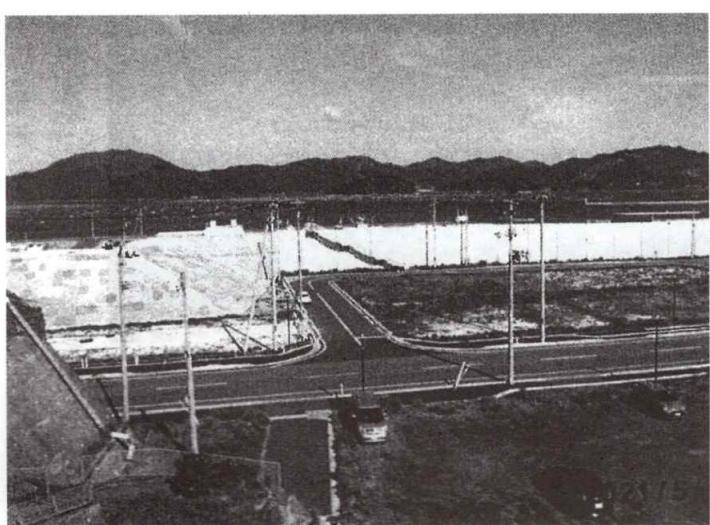
当時の出来事、思い出を取り留めもなく
色々と書きつづつたが、家に戻つたがために
亡くなつた同級生、夫婦で亡くなられた知人、
亡くなられた皆さまのご冥福をお祈りいたし
ます。



震災時
【中心街（白いビルは山田町役場）】

物心両面でご支援戴いた会社、職場、組合、
全国の皆さんにこの紙面をおかりして感謝申
し上げます。

ありがとうございました。



現在（高台から）
【防潮堤で海は見えなくなつた】



◎双葉地方の震災復興はまだ道半ば

福島地区電友会 高橋 敬一

昨年11月、私が居住する町会連合会の視察
研修旅行があり、福島県双葉町に9月に開館

したばかりの「東日本大震災・原子力災害伝承館」を視察致しました。伝承館の場所は津

波で被災した福島第1原発から北に約3kmの沿岸にあります。建物は鉄筋3階建て。災

害遺構の展示室は2階、電源設備は屋上にと、

万一津波が押し寄せたとしても「貯蔵品・

展示物」が守られるようになつていまし

た。館内は震災による津波と、原発事故

被害の「映像・写真・遺構品」等が展示さ



伝承館・全景

断固県外建設を望みます。)

伝承館への道すがら、浪江町で常磐道を下

り国道6号線を通りましたが、通行車両の約8割はダンプ等の工事車両が占めています。

「浪江道の駅」建設と周辺道路の整備は進んでいましたが、沿道の建物の殆どが空き家で

震災当時のままであり、既に家屋を取り壊し更地になつた土地も目立ちます。

現役時代仕事で双葉地方に来た時に、昼食で立ち寄ったドライブインは放置され、建物にはツタが絡まり、駐車場も草が生え荒れ放

題。見るも無残な状態のままで放置されています。

国は帰還困難区域の解除を急いでいますが

双葉郡内の浪江町・双葉町・大熊町・富岡町・

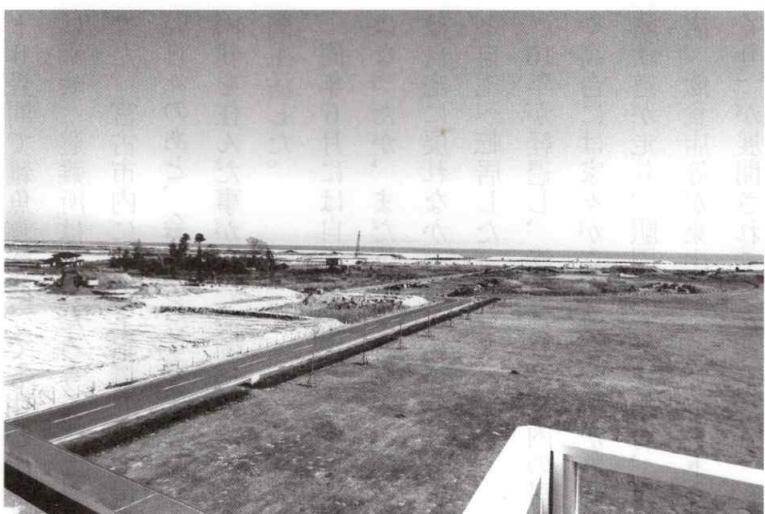
楢葉町五町の総帰還者数は約2割弱です。若

者は戻らず、帰還者の殆どが高齢者と言う状況では、今後10～20年後に町は消滅してしま

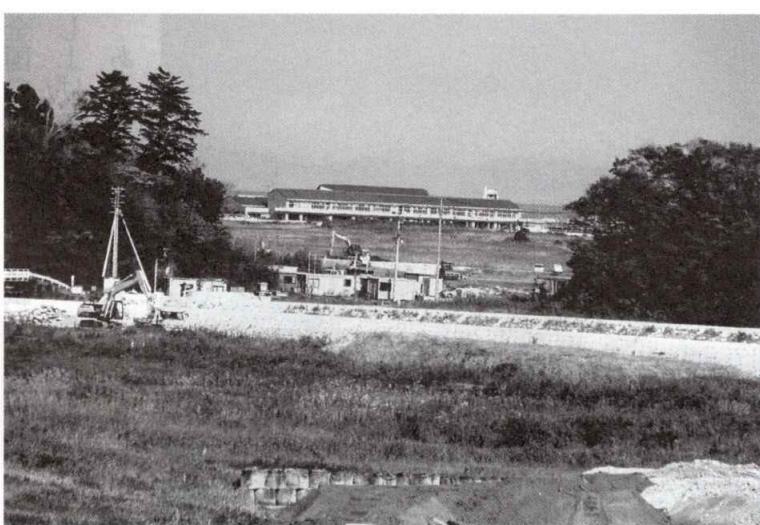
うのではないか、と危惧されます。

「双葉地方の震災復興はまだ道半ば」と言

う現実を、実際に来て見て感じた次第です。



屋上から海岸線を望む



屋上から請戸小学校を望む

また、屋上からは震災遺構として保存が決まつた浪江町立請戸小学校が望めます。伝承館前の道路を隔てた場所には、原発で汚染された土壤などの「中間貯蔵場所」が立地されています。今後ここには、県内から運び込まれるであろう、除染土壤等の「プレコンバッカ」の山が出来るのかと思うと、複雑な気持ちになります。(国の責任で最終処分場は、

◎震災後を生きる

氣仙沼クラブ 熊谷 省一

平成16年4月から陸前高田市シルバー人材センターの会員となり、植木剪定班に第3の人生を歩み出した。23年3月の大震災で剪定の大先輩と班長が犠牲となり、最年少の私が班長に祭り上げられた。〈庭作り コップの酒と夢語り〉

東日本大震災では、自宅が全壊、公民館での避難生活。翌日から地域総出で行つた瓦礫撤去は2ヶ月近くかかった。その中で6～7人の遺体を発見。我が家の中からも子供の遺体が。仲間やボランティアの支援に助けられた。

竹駒町学校仮設住宅では自治会長を押し付けられ、新聞作りや支援物資の手配・配布。仕事では植木剪定の現場調査、人の手配や作業をし、嫌々ながら断り切れずに支援いただいている「かあちゃん食堂」の責任者に。赤字が続き5ヶ月で手を引く。昼は笑顔で夜は女房相手に愚痴る日々。〈支援 NOと言えないもどかしさ〉

平成24年12月家をリフォームして引っ越しつつ設暮らしが卒業。精神的に落ち着きを取り戻す

す。民生委員も15年で卒業し、これで好きな植木剪定の仕事のみと思った矢先、右足の動脈硬化を起こし、手術・血液サラサラを飲み大腸から出血。大腸を半分程摘出。その後体力が回復せず、仕事を止める。

震災10年の今、市街地に住宅は戻っていないが、商業地「アバッセ」を中心いろいろな店が出来、奇跡の一本松の近くに「道の駅高田松原」も完成。三陸自動車道も仙台→宮古間が開通。まもなく八戸まで開通となるだろう。〈なにもかも奪った海に賭ける漁〉わが家では、離れのリフォームも完了。R

◎災害に無知であつてはいけない



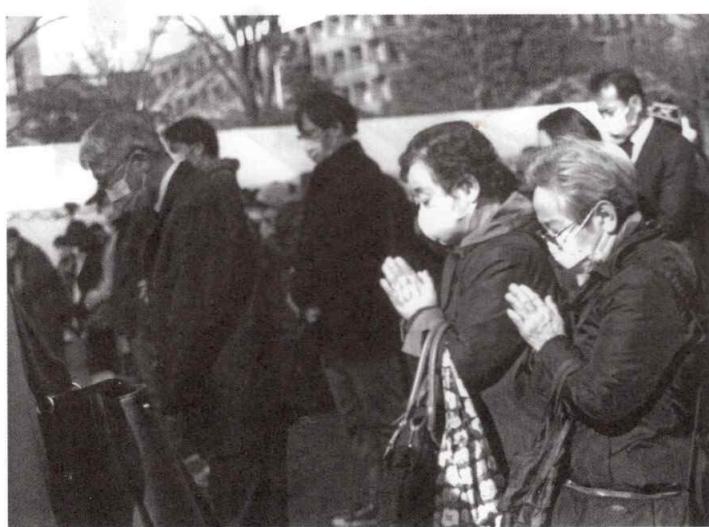
千秋クラブ 栗原 貞昭

昔の仕事を振り返って思い出す事は、地震による被災地（青森県八戸市・山形県小国町）へ「災害復旧応援派遣」で行つた時に見た悲惨な情景が、余りにも凄まじく、想像を絶する光景に圧倒された事を昨日のよう覚えてます。

初めての災害復旧の仕事で、知識も経験もない私には瞬時に対応が出来なかつた事が、今でも悔しい思い出として記憶に残つています。自分の未熟を克服するには、自信の至らなさを強い信念と精神で克服して社会で信頼される様に努力する事が大事であり、また、災害に対しても無知な人間であつた事が忘れない教訓として今でも心に刻まれています。

最近は、残念ながら昔話しを語る先輩や友達に会う機会が少なく寂しい限りです。

3年3月には孫の小学校入学のため、息子夫婦が戻り5人家族に。孫の送り迎えの日々を楽しむ。〈手をつなぎ 通う大きなランドセル〉



震災10年目の祈り



東日本大震災 10周年追悼式
(仙台市)

これからは、地域の仲間達と交流を図り、震災がおきないことを願いながら充実した日々をしていこうと思っています。
最後に、喜寿のお祝を頂きまして心から感謝申し上げます。電友会のご発展をお祈り申し上げます。

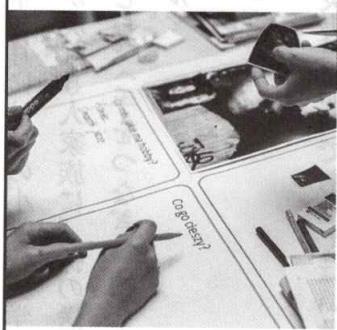


仙台紙工の「プラス思考」で、あなたの「思い」をもっと豊かに

1

- デザイン
- コピーライティング
- CM 等の企画・制作
- 商品開発ほか

Creative



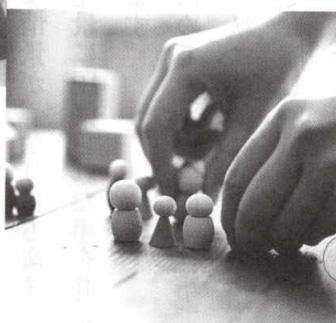
DIGITAL CONTENT

2

- WEB サイト
- インターネット広告
- AR
- 動画

3

SALES PROMOTION



MARKETING

4

- 市場調査
- 分析



株式会社 仙台紙工印刷

Office TEL(022)231-2245㈹ FAX(022)231-2247

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3丁目1-14

Design TEL(022)231-2251 FAX(022)231-2252



<http://www.sendai-shiko.jp>



<http://fb.com/sendashiko>



info@sendai-shiko.jp

東北地方本部だより

東北地方本部事務局

様等について審議・報告が行なわれました。

◎地方本部「臨時支部長・事務局長会議」

2年12月8日、Web会議にて開催。新型コロナウイルスの影響が収まらないことから令和3年度の地方本部会議の開催方法について審議し、地方理事会はWeb会議、評議員会は書面会議とすることとしました。また、定期報告の一部改定について周知しました。

◎電友会本部理事会

3年2月24日に予定していましたが書面会議となりました。「令和3年度事業計画及び各地方本部の施策紹介」等の情報交換を行つたほか、電友会30周年記念積立金の扱いについて「ボランティア物品支援基金」へ繰入れ活用していくこと等について審議しました。

◎第2回支部長・事務局長会議

3年3月4日、Web会議により実施しました。3年度年度事業計画の意見交換、本部ボランティア活動賞の推薦、本部理事会議模

例年、震災復興支援ボランティア活動として参加している「気仙沼大島海岸林再生活動」及び「東松島市海岸防災林再生活動」については今年度も中止となりました。コロナウイルスの影響が解消されれば、「チームNTT」として積極的に参加してまいります。その際は会員の皆様のご参加をお願いします。

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもつて叙位・叙勲の榮誉に浴されました。

(叙位・叙勲) (支部名) (ご氏名)

瑞宝單光章

従七位瑞宝單光章

瑞宝單光章

瑞宝單光章

瑞宝單光章

瑞宝單光章